

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 2 月 18 日

上場会社名 明治海運株式会社

コード番号 9115

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 内田 和也

問合せ先責任者 役職名 取締役 氏名 中江 孝彦

上場取引所 東・大

本社所在都道府県 兵庫県

TEL (03) 3792 - 0811

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容) 連結(新規)1社 (除外)0社 持分法(新規)0社 (除外)0社

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	9,397	12.9	947	43.9	220	77.6
16年3月期第3四半期	10,785	-	1,688	-	986	-
(参考)16年3月期	13,869		2,142		1,340	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	22	90.1	0.69	-	-	-
16年3月期第3四半期	230	-	7.03	-	-	-
(参考)16年3月期	273		8.03		-	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における世界経済は、上半期に引き続き、米国をはじめとして総じて堅調に推移いたしました。また、わが国経済におきましても、緩やかではあるものの着実に回復の広がりを見せてまいりました。

このような経済環境の中、当社グループでは、中・長期用船契約を主体としております外航海運業を中心に、ホテル業、不動産賃貸業他を含め安定した収入を確保したものの、船隊整備による用船の端境期及び、予定された入渠による大修理費の発生等により、当第3四半期では連結売上高は9,397百万円、営業利益は947百万円、経常利益は220百万円、四半期純利益は22百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	70,783	5,013	7.1	152.92
16年3月期第3四半期	68,845	4,425	6.4	134.29
(参考)16年3月期	66,368	4,955	7.5	150.07

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の総資産は前期末に比べ4,415百万円増加して、70,783百万円となりました。これは主に、平成16年9月竣工の自動車専用船1隻の増加、及び建造中の船舶にかかわる建設仮勘定の増加によるものであります。負債合計は、4,268百万円増加して、62,170百万円となりました。これは主に、設備投資に伴う借入金の増加によるものであります。また、株主資本は前期末に比べ、58百万円増加して、5,013百万円となりました。以上の結果、株主資本比率は、7.1%となりました。

3. 平成 17 年 3 月期の連結業績予想（平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
今回発表通期(A)	12,620	1,370	470	60
前回発表通期(B)	12,740	1,470	400	60
増減額(A-B)	120	100	70	0

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 1 円 83 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

第 4 四半期に関しましては、海運市況は引続き堅調に推移するものと予想されますが、リスク要因である円高の進行、景気の減速等の不安材料を勘案して、前回予想時（平成 16 年 11 月 19 日発表）の想定為替レート ¥105/US\$ から ¥100/US\$ として見直いたしました。

その結果、売上高では 120 百万円の減収と見込まれますが、金利・為替の財務管理体制の更なる充実により経常利益では 70 百万円の増益として上記のとおり連結業績予想を修正いたします。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前 期 (平成16年3月31日現在)		増 減 金 額	前第3四半期 (平成15年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産							
現金及び預金	6,740		6,839		99	7,526	
有価証券	500		500		0	500	
その他	846		722		123	959	
流動資産合計	8,086	11.4	8,062	12.1	24	8,985	13.0
固定資産							
有形固定資産							
船 船	34,473		32,234		2,238	34,806	
建物及び構築物	11,977		12,461		483	12,692	
土地	6,127		5,722		405	5,722	
建設仮勘定	3,595		1,971		1,624	963	
その他	212		267		55	299	
有形固定資産合計	56,385	79.7	52,657	79.3	3,727	54,484	79.1
無形固定資産	179	0.3	201	0.3	21	219	0.3
投資その他の資産							
投資有価証券	4,419		4,168		251	3,818	
その他	1,711		1,277		434	1,337	
投資その他の資産合計	6,131	8.7	5,446	8.2	685	5,155	7.4
固定資産合計	62,697	88.6	58,305	87.9	4,391	59,860	86.9
資 産 合 計	70,783	100.0	66,368	100.0	4,415	68,845	100.0

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前 期 (平成16年3月31日現在)		増 減 金 額	前第3四半期 (平成15年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負債の部)		%		%			%
流動負債							
海運業未払金	390		99		290	245	
社債短期償還金	67		-		67	-	
短期借入金	11,094		9,173		1,921	12,786	
賞与引当金	10		35		25	11	
その他	1,144		1,177		33	1,380	
流動負債合計	12,706	18.0	10,486	15.8	2,220	14,423	20.9
固定負債							
社 債	1,933		1,000		933	1,000	
長期借入金	43,096		42,024		1,072	41,246	
退職給付引当金	100		96		3	96	
その他	4,333		4,293		39	4,119	
固定負債合計	49,463	69.9	47,415	71.4	2,048	46,462	67.4
負債合計	62,170	87.8	57,901	87.2	4,268	60,885	88.4
(少数株主持分)							
少数株主持分	3,599	5.1	3,510	5.3	88	3,534	5.1
(資本の部)							
資 本 金	1,800	2.5	1,800	2.7	-	1,800	2.6
利益剰余金	2,269	3.2	2,296	3.5	26	2,027	2.9
土地再評価差額金	362	0.5	362	0.5	-	362	0.5
その他有価証券評価差額金	1,161	1.6	1,061	1.6	99	767	1.1
為替換算調整勘定	6	0.0	53	0.1	46	20	0.0
自己株式	573	0.8	512	0.8	61	511	0.7
資本合計	5,013	7.1	4,955	7.5	58	4,425	6.4
負債、少数株主持分 及び資本合計	70,783	100.0	66,368	100.0	4,415	68,845	100.0

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期		前第3四半期		増 減	前 期	
	自平成16年 4月 1日 至平成16年 12月 31日		自平成15年 4月 1日 至平成15年 12月 31日			自平成15年 4月 1日 至平成16年 3月 31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	9,397	100.0	10,785	100.0	1,388	13,869	100.0
売 上 原 価	7,501	79.8	8,141	75.4	640	10,429	75.2
売 上 総 利 益	1,895	20.2	2,643	24.5	748	3,439	24.8
販売費及び一般管理費	947	10.1	955	8.8	7	1,297	9.4
営 業 利 益	947	10.1	1,688	15.6	740	2,142	15.4
営 業 外 収 益	225	2.4	223	2.0	1	407	2.9
営 業 外 費 用	952	10.1	925	8.5	26	1,209	8.7
経 常 利 益	220	2.3	986	9.1	765	1,340	9.7
特 別 利 益	-	0.0	172	1.5	172	384	2.8
特 別 損 失	-	0.0	202	1.8	202	382	2.8
税金等調整前四半期(当期)純利益	220	2.3	956	8.8	735	1,342	9.7
法人税、住民税及び事業税	207	2.2	218	2.0	10	273	2.0
法 人 税 等 調 整 額	122	1.3	204	1.8	327	305	2.2
少 数 株 主 利 益	112	1.2	301	2.7	189	491	3.5
四半期(当期)純利益	22	0.2	230	2.1	207	273	2.0

3. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期

(単位：百万円)

	外航海運業	ホテル業	不動産 賃貸業他	計	消去又は 全社	連結
売上高	6,020	3,014	361	9,397	-	9,397
営業費用	5,623	2,676	148	8,449	-	8,449
営業利益	396	338	212	947	-	947

前第3四半期

(単位：百万円)

	外航海運業	ホテル業	不動産 賃貸業他	計	消去又は 全社	連結
売上高	7,259	3,133	391	10,785	-	10,785
営業費用	6,090	2,855	151	9,096	-	9,096
営業利益	1,169	277	240	1,688	-	1,688

- (注) 1. 事業区分の方法は、日本標準産業分類を参考に、役務の種類・性質の類似性を考慮して区分しております。
 2. 各区分に属する主要な事業・役務の名称
 外航海運業 船舶貸渡業・船舶管理業
 ホテル業 ホテル業
 不動産賃貸業他 ビル賃貸業及び上記2区分の何れにも属さない事業
 3. 営業費用の中の共通費はすべてセグメント別に配賦しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期

(単位：百万円)

	日本	パナマ	シンガポール他	計	消去又は 全社	連結
売上高	8,689	2,389	2,556	13,635	(4,238)	9,397
営業費用	7,549	2,973	2,164	12,687	(4,238)	8,449
営業利益	1,139	584	392	947	-	947

- (注) 1. 連結会社の所在地によりセグメントを区分し、「日本」「パナマ」「シンガポール他」のセグメントを設定しております。
 2. 「消去又は全社」の欄は、すべて連結に係る消去であります。
 3. 当期より所在地別セグメント情報開示を行っているため、前年同四半期の実績につきましては記載しておりません。